

障害者支援施設 障害者福祉センター厚和寮

1 基本方針

障がいのある方に対し、快適な施設生活が送れるよう介護サービス提供の充実を図ると共に、地域や家庭での新たな生活に向けて安心して移行できるよう支援を行う。

また、在宅の障がい者に対しては安全安心な日中活動の場所を提供し、ケアマネジメントの手法を活用して社会リハビリテーションを中心とした各種サービスを提供し、地域生活に必要な社会生活力を高めると共に地域資源との連携の中で自立と社会活動への参加を目指した支援を行う。

2 今年度重点事業目標

(1) 安定した経営をめざす

ア 目標とする稼働率を明確にして達成に努める。

〔目標稼働率：生活介護 80%、施設入所支援 80%、短期入所 30%〕

イ 安心安全で快適なサービスの提供を行い、利用者の満足度向上に努める。

ウ 法人事務局と連携を取りながらスムーズな改築計画の履行ができるよう、「厚和寮地域移行計画」の進捗ペースを管理する。

エ 緊急時や災害時にも円滑に事業継続ができるよう近隣施設との連携強化を図る。

(2) ひとり一人の自己実現を目指したサービスの提供

ア 個別支援計画に基づき、サービスの提供状況や目標の達成状況を毎月確認し、次期計画に反映させ、PDCAサイクルを機能させる。

イ 家族・利用者・職員に、サービス提供に関するアンケートを行い、業務改善の材料として活かす。

ウ 医療機関との連携を強化し、異常の早期発見・早期治療に努める。

エ 「多職種連携」を合い言葉に、支援・医務・訓練・心理士・調理等各部署間によるチームケアの実践を図る。

オ 個別リハビリに加え、集団リハビリを取り入れ、集団による相互作用と、利用者間の親睦の相乗効果を目指す。

(3) 地域共生の土壌作りに努める

ア 実習・ボランティア・研修・見学などの積極的な受け入れを行い、施設や障がいに対する理解を促し、地域共生の土壌作りに努める。

イ 「地域生活応援プロジェクト」の取り組みを通所利用者に限定し、暮らしの安定とより豊かな地域生活を目指した援助を行う。

ウ 県が単県事業として推進する「地域移行促進事業」に協賛し、対象者の掘り起こしと地域移行の促進を促す取り組みを行う。

エ 虐待・緊急案件等の社会的入所を積極的に受け入れることで、鳥取市等の地域生活拠点整備事業の推進に寄与し、自施設の社会資源としての機能を高める。

オ 「鳥取市自立支援協議会」に参画し、入所施設の立場から福祉ニーズや地域課題などの意見や要望を積極的に発信する。

(4) 働きやすい職場作り

ア 厚和寮基本方針・倫理綱領の浸透と実践を進める。

イ 「厚和寮支援の心得」の浸透を図り、対人援助技術の向上と職員のメンタルヘルスを行う。

ウ 復命研修・寮内研修を充実させ、志の高い職員集団を目指す。